

コヨット! 通信

No. 6

2016年10月31日発行

10月号

日本生協連
組合員活動部

収穫の秋です。

コヨット!に参加した親子は、ぶどう、なし、りんごなど果物狩りを楽しみました。山形名物牛肉しょう油味の芋煮も生協共立社のご協力でごちそうになりました。ご支援をいただいているみなさんに参加者から感謝のことばをいただきました。



ミニミニ運動会となし狩り ～リゾート・イン・ほなり、JA 会津よつば～

10月2日13名の子どもたちが紅白に分かれてミニミニ運動会を行いました。福島桜の聖母短大保育課の学生ボランティアのお姉さんたちと元気に走り回っていました。翌日はJA 会津よつばの果樹園で梨狩りを行いました。参加者が持参した皮むき器にみんなびっくり!



すごいでしょ!

【参加者アンケートから】

「初めてコヨットに参加して、いろいろな方と話ができで日常のストレスが解消された。」「子どもが外遊びを楽しんでいる姿が素敵に見えた。放射能を気にしないで、砂場で遊べる環境はいつになるのかわかりません…。」



山形で芋煮会10家族36名の親子が参加 ～山形市馬見ヶ崎河川公園～

10月2日快晴!山形市の郊外にある河川公園で、生協共立社山形地域理事会のみなさんが、福島の親子のために芋煮会を行いました。用意した大きな鍋は5つ。他にも焼き芋、ぶどうとりんご、おにぎりや漬物をみんなでおいしくいただきました。中には3杯もおかわりをしたお父さんも…。帰りのバスの中、朝5時起きして場所取りや準備をしてくださった事を伝えると驚きと喚声が上がりました。



【参加者アンケートから】

「放射線とても心配ですが、金銭面なども考えると遠くに行ったりすることもあまりできずにいたので、とても感謝しています。」「これから先、放射線が子どもたちの体に影響が及ばないか、日々不安に思います。いつもいつまでも、かわらぬご支援くださっている全国の皆様に感謝いたします。」



コヨット！ミニマルシェ第2-3回を開催 ～10月7日、14日 ラコパふくしま～

コヨットへの募金を兼ねた函館の野菜販売が大好評です。「ほんわかのびのび in はこだて」に参加した子どもたちが実際に畑仕事や果樹園でお手伝いをした野菜や生プルーンなど10種類を販売しました。生プルーンは、甘くて好評！8個入り100パックを30分で完売しました。（売り上げは来年のコヨット函館ツアーの運営資金の一部になります。）



トトロの里 富原観光果樹園の生プルーン（左）と政田農園とさわやかふぁーむの有機野菜（右）



ほっこりママ会 ～10月5日 ホテル福島グリーンパレス～

11名のお母さんが参加しました。プレイセラピー協会の本田先生と清田先生からリラックスする右脳の使い方を学んで実習した後、ランチを食べながら交流しました。「心が和みママトークができて満足です。」「悩んでいたもやもやを話して、皆さんと意見をシェアできてスッキリしました。」の感想がありました。



絵を見て想像し右脳活用



歌を歌うことでストレスが解消



日本プレイセラピー協会本田先生

スタッフ紹介

ーリゾート・イン・ぼなり 渡部真史（わたなべまさし）さんー
渡部さんは、コヨットが利用するリゾート・インぼなりの職員です。隣接する沼尻県有林で昨年より始めた「こども遊び塾」の研修を受講して、プレーワーカーとしても活躍しています。

一年を通じて遊び場の整備をはじめ、子どもたちが安全に遊べるように気づかっただいています。冬になると雪を固めそりコース作りが始まります。



夕食会場でポップコーン作りをする渡部さん

発行

日本生協連 組織推進本部 組合員活動部
電話 03-5778-8124 Fax 03-5778-8125

担当

住吉、小池